

後方視的研究へのご協力をお願い

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターでは、健診を受けていただいた従業員の皆様のデータを用い、下記のような学術研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、この研究には、健康診断を通じて取得し、既に管理されている皆様のデータを使用させていただきます。そのため、新たに皆様に行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。また、皆様個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。なお、この研究は、東京医科大学及び当法人の倫理審査委員会において、審査、承認を得て行います。

この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に健康診断情報を利用することをご了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡が無い場合は、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

【研究課題名】：各種健康診断、ストレスチェック等のデータを用いた解析に基づいた健康についての研究

【研究の背景と目的】

近年、ストレスチェックや働き方改革等により、データを活用した職場の健康増進対策がますます重要になっています。この研究は、定期健診およびストレスチェックを通じて得られた既存データ（問診及び職業性ストレス簡易調査票の回答内容、身体計測、血液検査等）を二次的に活用し、現代の労働者の心身不調の軽減や予防のための方策の検討をめざします。

【研究の方法】

- 対象となる方

2016年4月1日から2019年3月31日の間にセンターで健診をご受診された方

- 研究期間

倫理委員会承認後～2024年3月31日

- 研究に用いる健康診断の内容

健康診断（定期健康診断およびVDT健診）受診時の問診票の回答内容（生活習慣、既往歴や内服加療状況など）、受診結果（身長、体重、心電図所見、血液生化学所見）、ストレスチェックの回答内容

- 情報の管理

パブリックヘルスリサーチセンターが健康診断およびストレスチェックのデータから、氏名と生年月日の情報を削除し個人が特定できないように匿名化し研究用データを作成します。受診者整理番号と個人をつなぐ対応表はパブリックヘルスリサーチセンター内のみで管理されます。研究用データは、東京医科大学公衆衛生学分野に提供され、同分野において統計解析を行います。

【研究組織】

研究代表者 東京医科大学公衆衛生学分野 講師 小田切優子

共同研究機関と責任者

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター ストレス科学研究所 所長 青木和夫

【個人情報の取扱い】

- 健康診断およびストレスチェック受検データから、個人を識別できる情報である氏名と生年月日を削除し匿名化した研究用データのみを東京医科大学に提供します。
- 研究用データと個人をつなぐ対応表はパブリックヘルスリサーチセンター内のみで管理されます。
- 研究用データの情報管理責任者
杉山 匡（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターストレス科学研究所研究員）
小田切優子（東京医科大学公衆衛生学分野講師）

【研究への参加辞退をご希望の場合】

- 様々な理由により本研究への参加を辞退される場合には、遠慮なく下記の担当者へご連絡下さい。
- 本研究への参加は皆様の自由意志であり、参加の辞退を希望されても皆様が不利な扱いを受けることは一切ありません。

【問い合わせ先 担当者連絡先】

杉山 匡（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター ストレス科学研究所 研究員）

メール：info-stress@phrf.jp, 電話：03-5287-5168

以上